

履歴書

2012 年 4 月 30 日現在



ふりがな	いけ	ざわ	よう	こ
氏 名				
池 澤 陽 子 (旧姓 森脇)				
出身地		年齢		※
埼玉県南埼玉郡		(満 34 歳)		女
参加した NICE ボランティア		分野		
国際ワークキャンプ 国内ワークキャンプ 週末ワークキャンプ		工具の修理、清掃活動 まちおこし など		
場所 (国・市町村まで記入)		1998 (アイルランド・ダブリン), 2003 (アイスランド・アクラネス) 2004 (福岡県星野村) 週末ワークキャンプは瀬戸田、高知、つくばなど		
受け入れ団体		1998 Tools for Solidarity (TFS) 2003 Worldwide Friends(WF) 2004 NICE		
		満足度		
		80%		
		活動のやりがい度		
		80%		

こんなボランティアでした
アイルランド … 壊れた工具を修理し、ニカラグアへ送る作業
アイスランド … 海岸の清掃と灯台下の公園の整備
星野 … お祭りの手伝い、地域の人との交流など

年齢	経歴
18歳	獨協大学 入学
21歳	アイルランドの国際ワークキャンプに参加
22歳	獨協大学 卒業
	テレビ番組制作会社に勤務
26歳	転職の合間でアイスランドの国際ワークキャンプ、星野村の国内ワークキャンプに参加
27歳	出版社に勤務
30歳	結婚を機に、家業である写真館の仕事をはじめ
趣味・特技	詩吟、吹奏楽、映画鑑賞
座右の銘	転ばぬ先の杖
参加までの旅行経験・ボランティア経験	
中学の時、オレゴン州ローズバーク市の中学生との姉妹都市交流ホームステイに参加。大学2年の夏、 ニューヨーク市スタテン島にある Wagner College ELS に短期留学。ボランティア経験は特になし。	

記入上の注意 1: 鉛筆以外の黒または青の筆記具で記入。2: 数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。

3: ※印のところは、該当するものを○で囲む。

志望動機
<p>アイルランド：あまりお金がないけど夏休みに海外に行きたいと考えていたら、偶然、大学の掲示板でNICEの国際ワークキャンプを知る。滞在費タダに惹かれ、行ってみたかったダブリンのキャンプに参加。</p> <p>アイスランド：働きっぱなしだったテレビ番組制作の仕事で情報に埋もれる生活をしていたため、しばらく何もなかったところを過ごしたいという思いから、アイスランドのワークキャンプに参加。</p> <p>星野：国内のワークキャンプには参加したことがなかったのですが、佐渡のワークキャンプに参加した妹の話を聞いて一度参加してみたかったため。時間的な都合もあり、自然が美しい星野村のキャンプに参加。</p>

行くまでに心配だったこと（どう乗り越えたか）
<p>国際ワークキャンプは現地集合だったので、とにかく集合場所に無事に辿り着けるかが一番心配でした。</p> <p>地図や交通案内など入念に準備して出発。ただアイスランドは当時ガイドブックなどがほとんどなかったため、情報を仕入れるのに苦労しました。申込み後、NICEの方から「初めてのアイスランドキャンプ参加者」と聞いてちょっと不安になりましたが、出かけてみると問題なく楽しく過ごせました。</p>

家族・友人・学校・職場の反応（私はこうやって説得した！）
<p>妹もNICEのワークキャンプに参加しているし、とても理解ある家族だったので、快く送り出してもらいました。社会人になるとなかなか長い休みを取ることはできないので、転職の合間で参加したことで、仕事などへの心配事もなく、楽しんで参加することができました。</p>

ワークキャンプとその後の人生（進路決定、参加経験が役立っていること等）
<p>ワークキャンプに参加して得たものは、「誰とでも仲良くなれる力」だと思います。アイルランドもアイスランドも日本人は私一人だったので、大変な事もたくさんありましたが、どこでも誰とでもやっていけるという自信を身につけることができました。テレビ番組制作の仕事も雑誌編集の仕事も初対面の人と会う機会が多かったのでとても役立ちました。現在の写真館の業務はとにかく人とふれあう仕事が多い。0歳から100歳までのお客さまを相手に、誰とでも合わせられる力はとても心強いです。私たちの世代で創業100年を迎えるので、NICEで培った力を生かして、時代を超えて愛される写真づくりをしていきたいと思っています。うちのお店ですので、いつかNICEとコラボして、何か楽しいことをしたいです。</p>

成長ダイアグラム ※	これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪
	<p>ワークキャンプの参加は自分の世界が広がります。さまざまな価値観を知ることができるし、特に国際ワークキャンプはひとりでなんとかしないと暮らしていけない場合もあるので、「自分で対応する力」が自然と身に着くと思います。さまざまな国の人々との共同生活は人生で忘れられない素敵な思い出をたくさん作ることができますよ。ワークキャンプは1回目は大変でも、2回目、3回目と行くと慣れてきて、楽しく過ごせる率が上がります。</p>

※成長ダイアグラム（5＝とても得るものがあつた・良くなった。4＝まあまあ得るものがあつた・良くなった。3＝前と変わらなかった。＝前よりもやや劣るようになった・悪くなった。1＝前よりもずっと劣るようになった・悪くなった。）